

つばき

～ 秋号～



2016年 11月25日

特定非営利活動法人

山口発達臨床支援センター

今年もあとひと月と少しになりました。月日の流れがとても早く感じます。1年のまとめの時期になりました。

この春から秋にかけてのセンターでの取り組みは、センターを知ってもらう活動でした。

昨年の夏頃から、防府市地域協働支援センターの方から認定NPOを取得するよう背中を押されるとともに、事業計画作成を勧められました。最初は、年度当初に立てている事業計画程度のを想像していましたが、3年間を見据えての詳細な計画でした。専門家の方にご指導いただきながらある程度形になった1月、防府市での初の寄付金付きプロジェクトでのプレゼンを、次に3月の防府ビジネスコンテストに出場しプレゼンするよう勧められました。そして優秀賞をいただきました。次に勧められたのは西京銀行S1グランプリへの出場でした。ソーシャルビジネスという社会的課題に取り組んでいる活動を発表するというものでした。それに伴う春先からの集合セミナーでは、毎回、センター職員が入れ替わり立ち替わり参加させていただき、他職種の方との交流を持てました。これまで、ほぼ私ひとりでセンターを紹介してきましたが、今回は私以外のメンバーが、毎回交替でセンターの顔として参加することで、センター職員の自覚をあらためて感じるとともに、紹介しなければならぬ立場になることによりみんながセンターの活動を再確認できたと思います。そして、予め作成していた事業計画を審査され、2次選考に残り、9人のファイナリストに選ばれました。そして、9月10日、周南市にて最終プレゼンが行われました。周南の方が応援に来てくださる中、平岡頭取様他西京銀行の主要な役職の方々の前で珍しく緊張しながら12分間のプレゼンを行いました。そして、思いもかけず、準グランプリをいただきました。

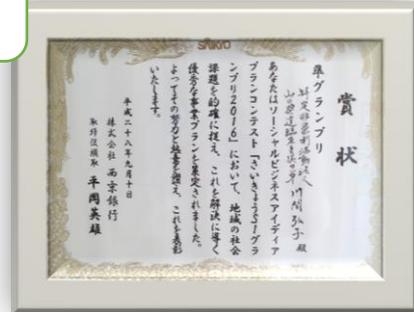
タイトルは・・・



障がいからくる特性などにより
学習の遅れやつまづきを抱えているすべての子どもたちに
考える力・判断する力・自己肯定感を持てるための

学習支援を！

S1グランプリで準グランプリ賞を
いただきました



みなさんからのお言葉は、「21年間よく頑張ったね」「社会的課題に取り組んでいる活動である」等等。平岡頭取様から直々に賞状をいただきました。壇上でみなさまに伝えたことは、「立ち上げにはエネルギーが必要であるが、継続していくにはその何倍ものエネルギーが必要だったこと。その原動力は、一緒に歩んできたセンターの子どもたちであり保護者の方々、そしてスタッフの力であったこと。」でした。この賞は、センター関係のみなさんへのご褒美です。みんなでいただいた賞です。

非営利活動でボランティア精神で行っていた活動にビジネスということばは無縁に感じていました。しかし、きちんとした事業計画を立て目標を見据え活動することの大切さと、必要としている子どもたちに広く声が届くためには、これまでの毎日をこなす活動から発展していかなければならないことを考えさせられました。県知事からの認証を受けたNPOで全国にもまれな施設であり、山口県から全国に発信している施設なのになぜ県や市の福祉や教育関係のパンフレットに名前を入れてもらえないのかと21年間疑問に思ってきました。県の障害者支援課の方に疑問をぶつけた答えは、委託事業を行っておらず行政区分での社会福祉事業にはみなされていないからだそうです。認知度が低いことで必要な人へ声が届いていないもどかしい思いがコンテスト参加のきっかけでした。

基礎固めの1年は、たくさんの他職種の方と知り合えたことが何より良かったことです。来年は、他職種の方とコラボできる年にし、子どもたちにたくさんのサービスを提供できたらと思っています。行政からの縛りのない自由なNPOの良さを存分に発揮していきたいと思っています。

青年期でお誕生日会 <ご報告> ~ 9月13日(火) ~

8、9月お誕生日が3人。みんなでケーキを作ってお祝いです。

それぞれ公共交通機関を使って、センターに集合！ご近所さんでパン教室をしていらっしゃる竹内先生にご指導いただきました。

今回は、果物たっぷりのケーキとチョコとチーズとオレンジの3種類のマフィンに挑戦！！



スポンジを3枚焼き、
クリーム塗って重ね、
上に果物をのせる3段ケーキ。
男子の手先の器用さには驚きでした。皆で協力して作ったケーキとマフィン、美味しかったです。お誕生日、おめでとう(^-^)

男子の
共同作業

女子の
共同作業



茶話会 ~ ご報告 ~

日時：9月23日(金) 10~12時

場所：当センター

講師：藤井さん(おやじの会)

内容：心と体をゆるめよう

「けがは未然に防げるんです！」



今回10名の参加者でした。

いきなり何かをするからケガをしてしまう。じゃあどうする？準備運動する！動的&静的ストレッチを教えてくださいました。そして「筋肉痛になっても『動かす』これが良いのです」と。。。。



上の写真・・・講師の藤井さん。
素敵なお話とご指導に加え、立派な筋肉のご披露、ありがとうございました。
いかに体が硬くなっているか、実感しました。



山口特別支援教育臨床研究会 ~ ご報告

日時：10月15日(土) 場所：当センター

内容：「見る力を高める」

教材・教具を持ち寄りました。

(進行：上符 先生)



ほうふ市民活動フェスタ 2016 ~ ご報告

日時：10月1日（土）～2日（日）

ルルサスで開催されたほうふ市民活動フェスタに参加しました。センターは「ハッピーフェザーを作ろう」と題し、マスキングテープで羽根を作りクリップに付けました。ちょっとした飾りです。たくさんの方に参加いただき、たくさんのご寄附をいただきました。ありがとうございました。



当センターで英検を受けてみよう！！ ~ ご報告

日時：10月9日（日）

場所：当センター



受験者・保護者の方へ
今回は手際が悪く、ご迷惑をおかけして、
大変申し訳ありませんでした。

中高生の利用が増える中、センターを会場として初めて英検を実施しました。13名が5～2級を受け、10月21日の合格発表では、過半数が受かっていました。みんな、よく頑張りました(^-^)



赤い羽根
共同募金

春季セミナー ちょっぴり情報

「時計」に決定！！

今回も赤い羽根の
助成金で開催です



日時：3月25、26日のいずれかを検討中

10：00～16：30

場所：ルルサス防府2F 多目的ホール

講師：川間 健之介 先生（筑波大学附属桐が丘特別支援学校 校長／
筑波大学人間系 教授）

川間 弘子 （山口発達臨床支援センター 理事長）

春ですよ！



またまた、やっちゃいます！！

今回は「時計」に関するセミナーを企画！！夏に引き続き「なんで？なんで？なんで？」からいろいろ学んでみたいと思います。

詳しく内容がまとまり次第、皆様にご案内いたします。それまで、しばらくお待ちくださいませ。

2月中旬頃にはHPにUP予定です。

…………… **いつも ご支援ありがとうございます** ……………

賛助会員さま

(順不同) H28.8.20~11.20 現在

岡田 安恵さま	濱野 正司さま	國重 茂美さま	藤田 和子さま	坂野 健太郎さま
國井 理江さま	松永 和子さま	西野 葉子さま	住まいるおそうじささきさま	
匿名さま	山田 光江さま	門出 麻友子さま	松尾 秀成・真実代さま	
松岡 幸子さま	川間 柚黎さま	仲山 佳秀さま	重田 秀徳さま	

ご寄附、ありがとうございます (順不同)

- ★ 田中侑菜さま (教材) ★ 魚谷勇介さま (本)
- ★ 小西剛史さま (本・ゲーム) ★ 松田拓実さま (本・鉛筆)
- ★ 海北園さま (机・椅子・文具)
- ★ 新田聖菜さま (広告箱)



新田聖菜ちゃんがたくさん
広告で箱を作ってくれまし
た。ありがとう。



ご報告！

8月以降、認定 NPO 法人取得にあたってさまざまな観点から県からチェックを受けました。最終審査に入るようです。それに伴い、次年度から会員のみなさまにご協力をお願いすることもあるかと思ひます。まずは、次回の会報にて認定 NPO 法人認証のお知らせができることを願っています。

臨床研のお知らせ



実習生のお知らせ

12/17(土) 9時半~11時半 参加費400円

「手指の力を高める」指導について

「手指の力を高めるために」何が必要か、参加者同士で話題を提供し合って取り組みます。

ご興味のある方は、是非ご参加ください。どなたでも参加できるお勉強会です。 お問い合わせはセンターま

山口コ・メディカル学院から実習生が来ます。

期間 H29. 1/10 (火) ~2/18 (土)

また皆様にご協力いただくことがあると思いますが
よろしく願いいたします。

~ センターからのお知らせ ~

- ★ 年末年始休業のお知らせです。

12月26日(月)~1月5日(木)

編集後記・・・今年もあと1か月と少し。今年のセンターは、いろんな場所でプレゼン三昧の年でした。おかげでたくさんの出会いからいろんなきっかけと情報の収穫を得ました。

来年、センターは生まれ変わる!?